

年 度 評 価 シ ー ト (令和2年度)

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水ひびきワーク	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団									
1 履行状況										
業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。 (1) 維持管理業務 <ul style="list-style-type: none"> ①健康診断、医療管理業務 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の体重測定、血圧測定に加え、年1回の定期健康診断、結核検診等を実施し、利用者の健康管理が適正に行われている。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、施設利用時に検温及び体調確認を行っている。 ②危機管理、防災対策 <ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルに則り、年3回の総合防災訓練及び年9回の事業所単位での訓練を実施し、利用者の安全確保に努めている。 ・施設内で発生した事故やヒヤリハット事例をまとめ、今後の対応や再発防止策を適切に検討・実施している。 ・安否コールシステムによる非常時の連絡体制を確保している。 ③建物・設備等の保守管理業務 <ul style="list-style-type: none"> ・第三者による保守・管理等の業務が適切に実施されている。 ・老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として随時修繕を実施している。 ・定期清掃年4回に加え、職員による環境整備を年12回実施している。 (2) 施設利用者数 定員20人、契約者数16人（前年度17人） <table border="1" style="margin-left: 40px; margin-top: 10px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">開所日数</th> <th style="width: 35%;">利用延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>267日</td> <td>3,031人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>264日</td> <td>3,021人</td> </tr> </tbody> </table> (3) 事業実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ①施設運営関係 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の施設利用等に係る各種手続が適正に行われている。 ・利用者の自立した日常生活又は社会生活の実現を目的とした創作的活動等の事業実施のほか、地域交流事業を積極的に実施し、計画的な施設運営に努めた。 ・利用時間の延長を実施し、個別支援計画に基づいた支援等を行った。 ・施設内の消毒を1日2回実施するなど新型コロナウイルス感染症対策に努めている。 ②利用者支援関係 			開所日数	利用延人数	令和元年度	267日	3,031人	令和2年度	264日	3,021人
	開所日数	利用延人数								
令和元年度	267日	3,031人								
令和2年度	264日	3,021人								

- ・生産活動について、受注先である企業との連絡を密にして、安定した作業量の確保に努め、利用者の障害特性に応じた作業内容を提供した。
- ・利用者1人あたり週1回の個別送迎を実施し、利用者サービスの向上と保護者の負担軽減に努めている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

利用者からの苦情及び要望については、随時受付・対応及び今後の再発防止に向けた取組を行っている。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

（1）市民アンケート

当該施設は、障がい者を対象とした施設であるため、利用者が限定されており、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

（2）利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。アンケート回収率は93.8%と高い回収率である。質問項目に対し、「はい」と答えた人の割合は77.45%であり、昨年度の76.46%より上昇している。「職員は話しやすいか」、「施設全体は明るい雰囲気か」の質問に「いいえ」の回答があるが、改善に向けて取り組まれているため引き続き進めていただきたい。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおりにより執行されており、良好である。活動に使用する物品は必要最小限の購入に留め、冷暖房の温度設定に注意して節電するなど経費削減に努めた。また、感染症防止対策費用の捻出のため、助成金申請のほか、寄付事業等に応募し、マスクや消毒用アルコール等を確保している。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

新型コロナウイルス感染症の影響により外出活動の殆どを中止としたが、代わりに室内での軽スポーツやレクリエーションなどの活動を増やし、利用者の生活が充実するよう工夫して事業を実施しており、良好な結果であった。

施設の保守・点検等、必要な維持管理が適宜なされており、職員研修も多数実施されている。

財務運営についても、概ね予算通りの執行となり健全な状態である。

利用者満足度についても、概ね良好な結果が得られている。

利用者の障害特性に応じた作業内容の提供や個別活動に取り組むことを通じて、社会生活でのルールを身に付け、生活意欲の向上へつなげるよう支援がなされている。

今後も利用者の意見等を随時取り入れながら、引き続き良好な施設運営を維持していくよう努めていただきたい。